

噴射ノズル式鋼板製消化タンク

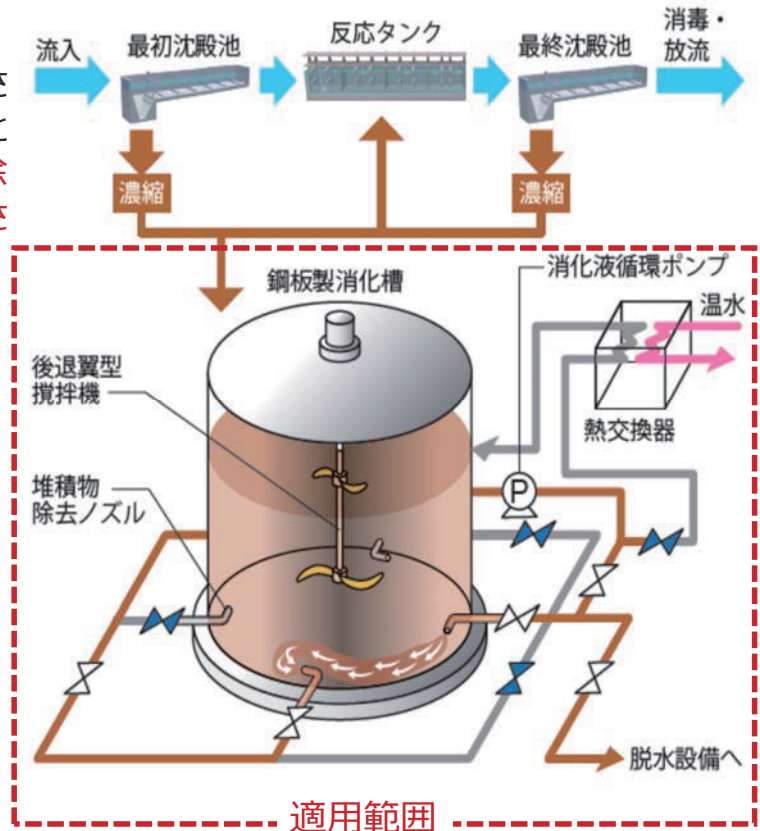
新技術I類：JFEエンジニアリング(株)、(株)フソウ

技術概要

「**鋼板製消化タンク**」、「低動力でしさを絡みつきの少ない**後退翼攪拌機**」と堆積物の抑制が可能な「**堆積物除去機構**」により、維持管理性を向上させた消化システム

適用条件

- 対象汚泥：下水汚泥（初沈、余剰）
- 投入汚泥性状：TS 6%以下
- 施設規模：9,000m³/基以下
- 消化条件：中温消化
- その他：気温条件により保温材厚、沿岸部では塩害対応等を検討する



適用範囲

噴射ノズル式鋼板製消化タンク

技術の特徴・導入効果

- **鋼板製消化タンク**
- ✓ 地下管廊等の地下構造物が不要
- ✓ 土木工事と並行した消化槽の工場製作が可能
- ✓ 内部防食は液相部A種、気相部D種※

コストダウンと工期短縮が可能

※JS防食技術マニュアルに基づく10年毎の防食塗装の更新、適切な管理等の実施

後退翼型攪拌機

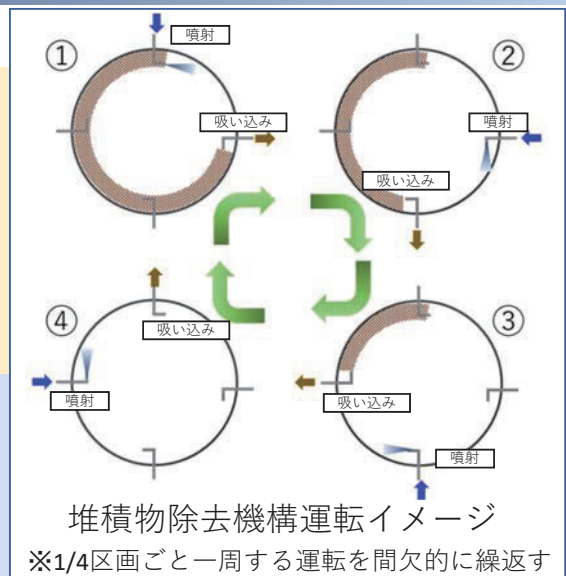
- ✓ 後退翼のためしさを絡みつきの少ない
- ✓ 反転不要で攪拌機制御不要
- ✓ 低速回転において攪拌効率が高い羽根形状

維持管理が容易で省エネルギー

堆積物除去機構

- ✓ 堆積物除去ノズルから消化汚泥を噴射することで堆積物を流動させる
- ✓ 流動した堆積物は消化汚泥と共にノズルから吸い込み、その一部を系外に排出する

- ➡ **砂等の堆積を抑制し、浚渫量、浚渫日数の低減が可能**



後退翼型攪拌機